

信州中野 田上ボルダー Ver.3.0

2021年11月27日 RCT/K

このボルダー群は、仲間の K.M 氏が見つけたもので、蔦や藪に覆われており、かろうじてハイボルダーの E 岩が見える程度であったが、確認しに行ってみると、他にも幾つか対象となるボルダーが転がっており、十分に遊べるボルダー群であることが分かった。

当初、藪だらけであったため、最初の掃除は大変であったが、大まかな掃除を終えると、下地も良く安心してトライできるため、気軽に楽しめるエリアとなった。

しかしながらロケーションが良い反面、特にグランド下は日当たりが良く、藪の発達が酷いため、定期的な整備がなければ、再び自然の状態に戻ってしまうことが予想される。一応訪れる際は、鎌と殺虫スプレーは必携であるが、夏季のトライはあまりお薦めしない。

また、グランド下エリアは、木の枝や蔓などでトンネル状態の所もあり、桑の木の毛虫やダニにも十分注意してもらいたい。

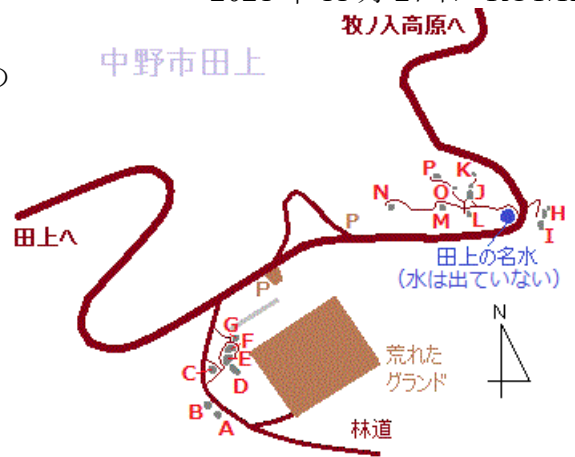
田上の名水エリアは、駐車スペースより車道を牧ノ原高原側に 200m 程行った所にある「田上の名水」の上下にあるボルダー。車道上に H と I 岩、名水(涸れていることが多い)から窪地を下ったところに J、K、L、M、N 岩がある。特にお勧めという程のボルダーではないが、課題はいろいろと変化があってそこそこ楽しめる。こちらは日陰だが藪の中のボルダーもあり、虫対策はしっかりしたい。

岩質は、一部が安山岩系統のようだが、殆んどが火山灰が固まった凝灰岩であり、少々脆い部分もあって、トライ中に何度かホールド欠損があった。高さは 1.5m から 4m 弱程、ハングやポケットホールドが多く、変化があり楽しめる。

アクセスは、中野市田上地区から牧ノ入高原方面に登って行くと、右手に原野風の場所(荒れたグランドの下)があり、取り壊された休憩所とトイレの跡が数台駐車可能なスペースとなっている。そのスペースからハイボルダー(E 岩)が見えるので、ボルダーの場所はすぐに確認できる。

アプローチは、グランド下エリアへは車道を少し下ると、グランドへと続く荒れた林道があるので、入って 50m 程の所にハイボルダー周辺に入る踏み跡がある。A 岩、B 岩へはさらに道を進むと右手に並ぶようにしてある。

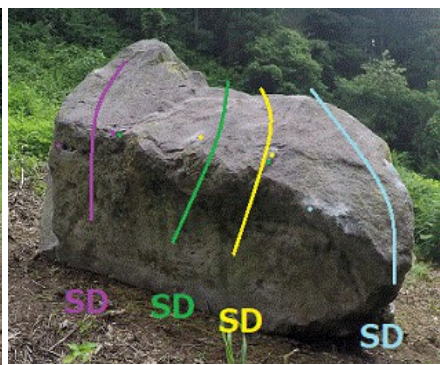
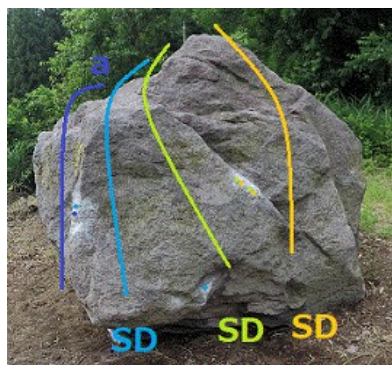
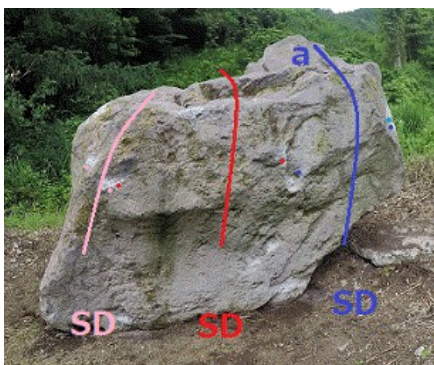
田上の名水エリアへは、車道を登っていくとカーブの所に看板が立っている。上に H 岩と I 岩が見えるので笹藪の踏み跡を登る。J、K、L、M、N 岩へは名水の階段を下り少し不明瞭な踏み跡を下る。岩の位置はアプローチ途中の車道から見えるので、おおよその位置が確認できる。



《課題紹介》

【グランド下エリア】

●A 岩 トボ左:南面 中央:東面 右:北面



2つ並んだ岩の奥の岩。高さ1.5mほどで全てSDスタートである。

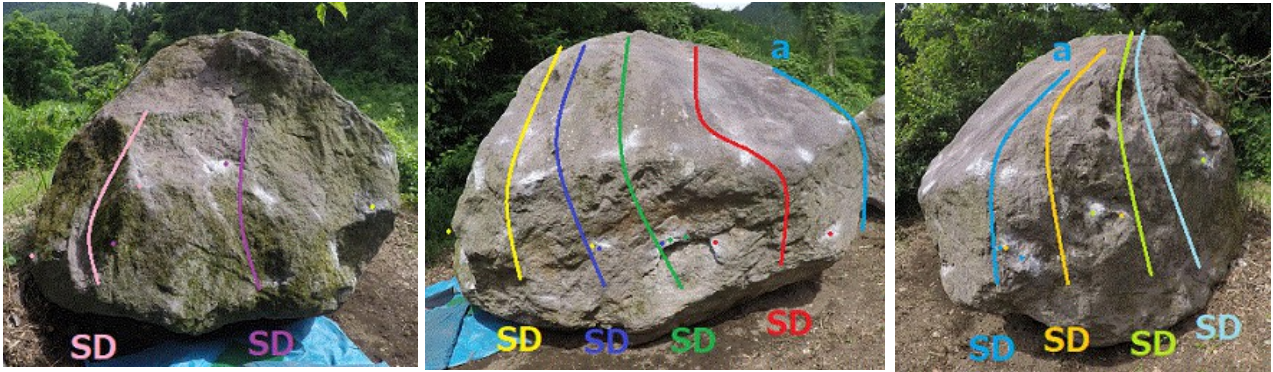
ムーヴ的には、赤、青、水色ラインが面白い。

赤ラインは、両手フィンガーホールドで引き付け、岩上のガバにデッド。

青ラインは、右手のスタートホールドが低く、殆んど寝た体勢からスタート。

水色ラインは、両手パーミング気味のホールドでスタート。

●B岩 トポ左:西面 中央:南面 右:東面

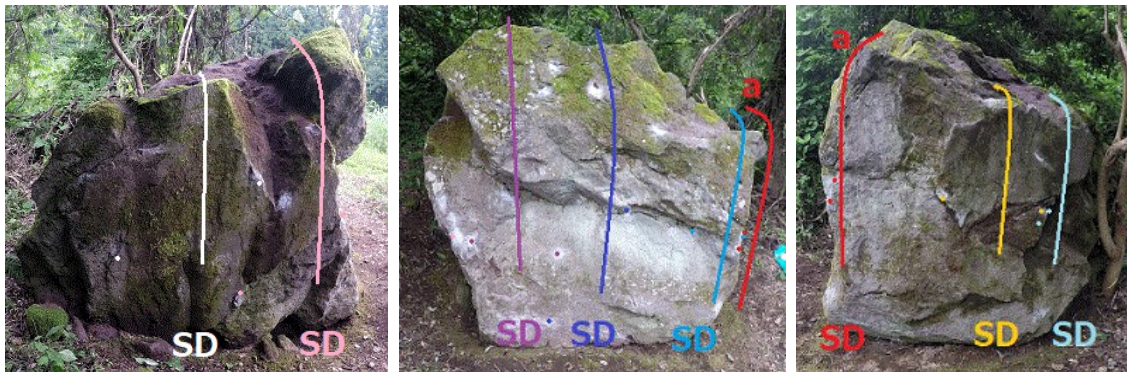


2つ並んだ岩の手前の岩。高さ2m程で全てSDスタートである。

ムーヴ的には、黄色、赤、青ラインなどが面白い。

赤ラインは、ホールドの多い左に抜けず、マントリングでスラブに立ちこむ。

●C岩 トポ左:北面 中央:西面 右:南面



高さは2mほどで、被りはなく易しい課題が多い。

赤ラインは、両手カンテ付近のホールドで体を上げ、カンテの右側を上がるが、良い足がなくきつい。

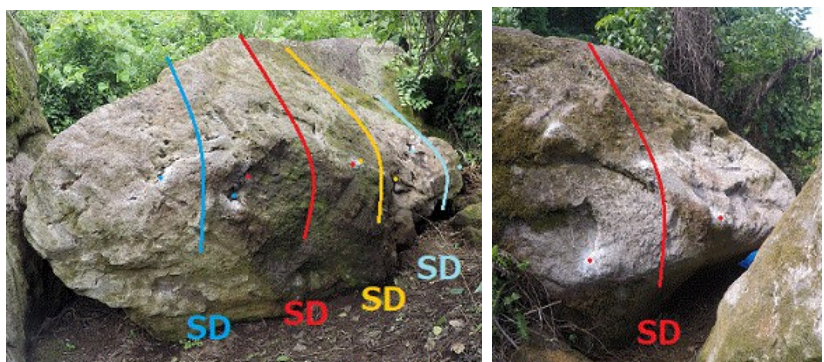
青ラインは、左手は西面の小さなカチで、右手は赤ラインと同じホールドを使いカンテの左側を上がる。

●D岩(マタタビ横岩) トポ左:南面 右:北面

ハイボール(E岩)の横にあり、大きい対象となる部分は左下の穴のあるフェイスと北面のハングのみである。

この岩と隣どおしのE岩は、掃除前は南側がマタタビと葛の蔓で藪になっていた。

この岩は南側に木と藪があり、雨



後などはジメジメしていることが多い。

南面の赤とオレンジラインは、スタート時身体を上げるのがちょっときつい。

北面は課題は1本のみ。後ろの岩に注意。

●E岩(マタタビ立岩) トポ左:北面 中央:北西面 右:西面&南面

4m 弱程のハイボールでこのエリアの象徴的存在。

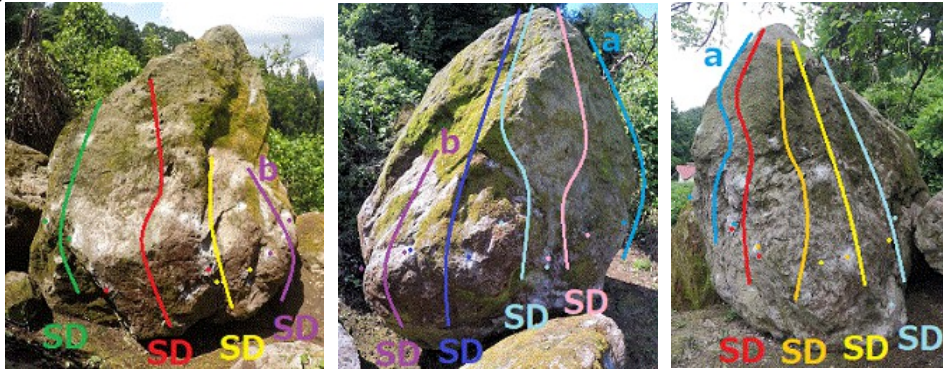
北面と北西面はまだまだ苔が落とし切れていない。

南面はスラブで、スタート部分さえこなせば後は問題ない。

西面は、前傾壁で面白そうだが、ガバなので難しくはない。ホールドが少々脆いので注意が必要である。

北西面は、西面とのコンタクトライン(a)を除いて、F岩の上からSDスタートする。落ちるとF岩の上なので注意したい。

北面は、スタート部分がフェイスで、上部はスラブとなる。下に石があるので、必ずクラッシュパッドは使用したい。赤ラインはフェイス両側のホールドをデッドで取りながら体を上げ、スラブ右上の穴をとり、そのままスラブを上がる。



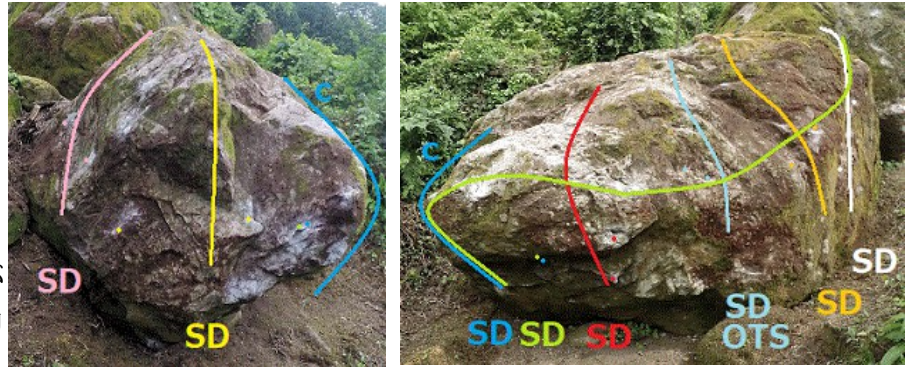
●F岩(アナグマ岩) トポ左:北面 右:西面

強力な苔とともに、シダ類の根がへばりつき、苔落としが大変であったが、落としてみるとそこそこホールドが現れて意外と面白いボルダーとなった。

行く度に、岩の横に動物が掘った穴があるが、どんな動物か不明である。

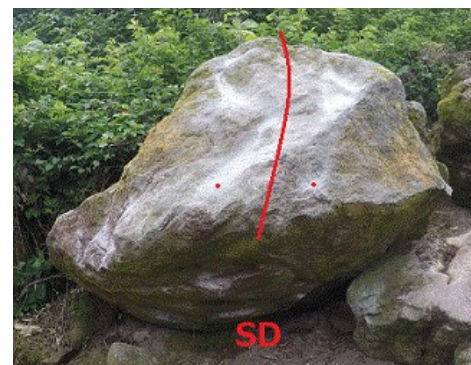
脆い部分があったが、トライ中に落ちたので大丈夫と思われるが、今後も欠ける可能性があるので十分注意が必要である。

青、赤、黄緑ライン辺りがムーブ的に面白い。



●G岩

ハンゲした小さな岩で課題も1本しかないが、ムーブは面白い。



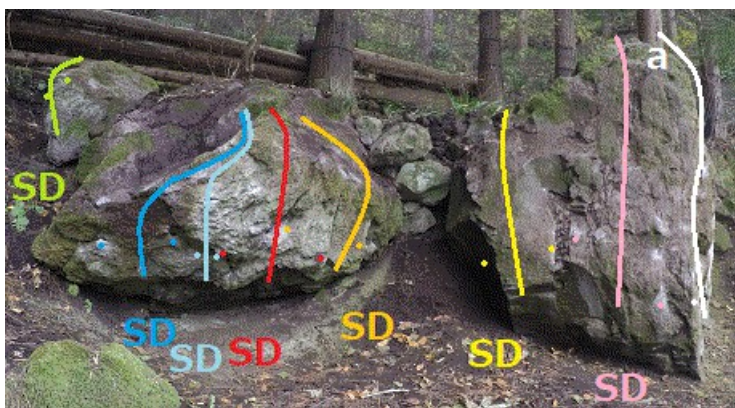
【田上の名水エリア】

●H岩(夫婦岩左)

写真内左の岩:H岩

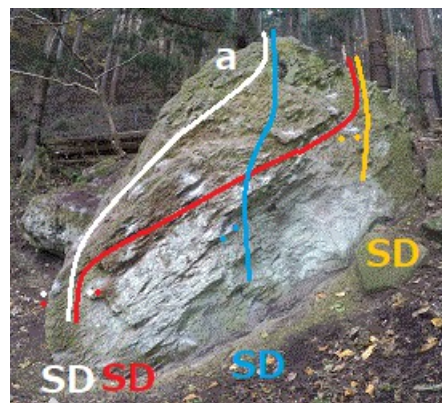
写真内右の岩:I岩北面

車道上のハングした岩。ハングはホール
ドが豊富でいろいろと楽しめる。左上
に小さな岩があるが、課題は1本のみ。



●I岩(夫婦岩右)

車道上の2, 5m程の白い岩。山形をした岩で、北面(上の写
真の右の岩)はスラブ、西面は垂直のフェイス。



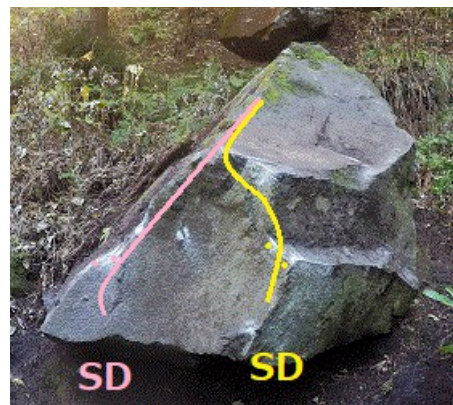
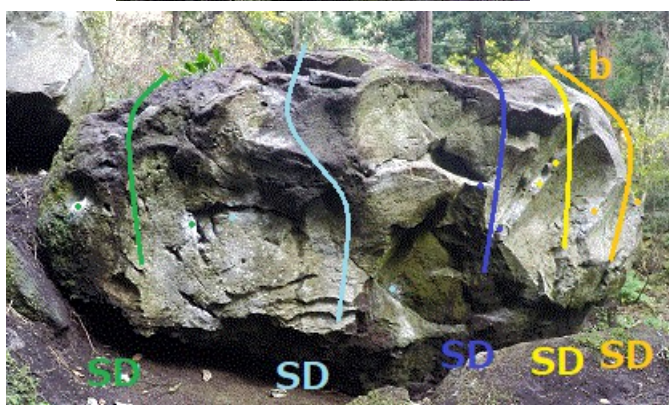
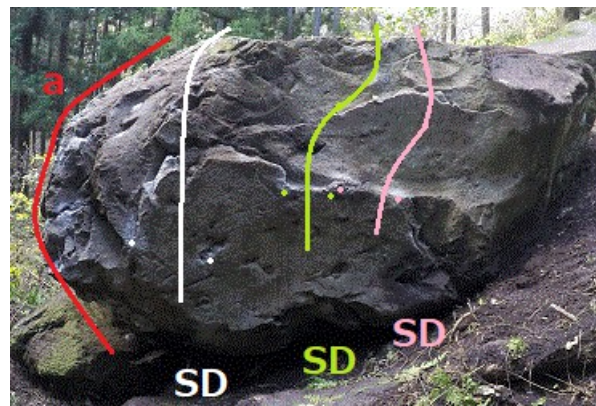
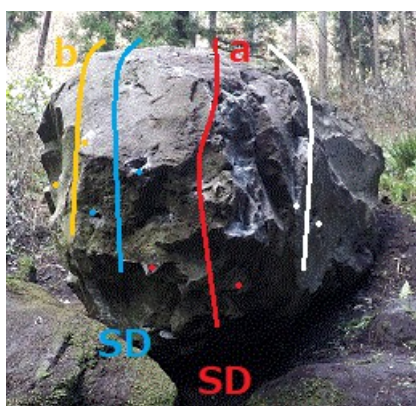
●J岩(甲殻岩)

上左:南面

上右:南東面

下左:西面

下右:上の三角
形の岩



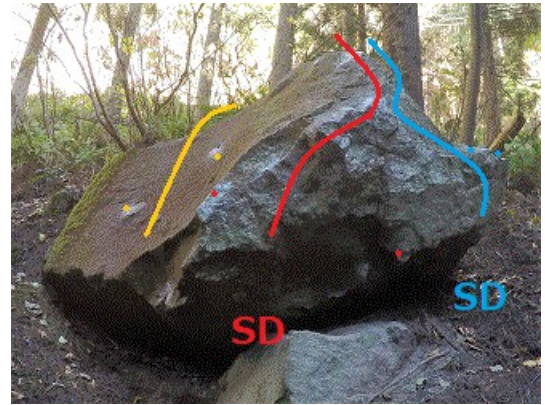
甲殻に覆われたようなイメージの高さ2m程の岩。名水から下って右の藪に囲まれていた岩で、
藪を剥がしてみたら、予想外に遊べるボルダーとなった。西面はランディングが悪いので、必ずク
ラッシュパッドを使用したほうが良い。上に下がハングした三角形の小さな岩がある。

赤白水色ライン辺りが面白いが、手数が少ないのが残念。

上の三角形の岩のピンクラインは結露で滑るところを強引に登ったので厳しく感じたが、乾けば
多分それ程難しくはないと思われる。

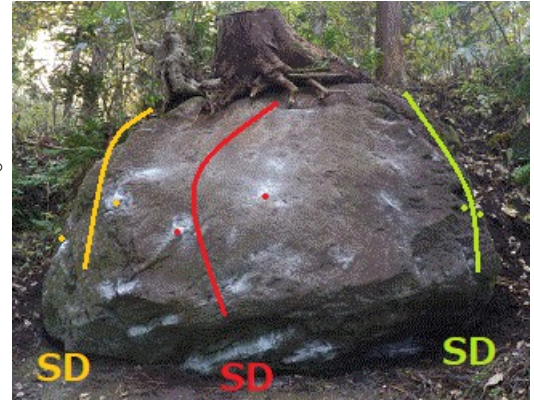
●K 岩

J 岩の少し上にある下がハングした 2m 程の岩。
赤と青ラインのハング越えが意外と面白い。



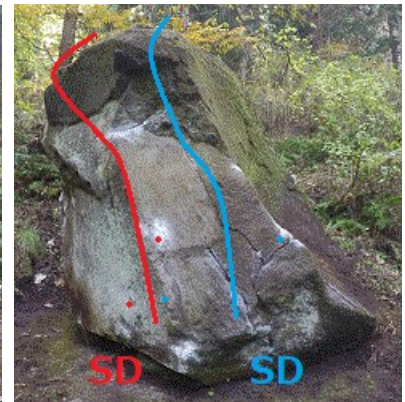
●L 岩 (切株スラブ)

下って行って左の上に切株のあるスラブ。
赤ラインは両手フィンガーのカチでスタートし、オレンジ
ラインのスタートホールドは使用せずスラブに這い上がる。



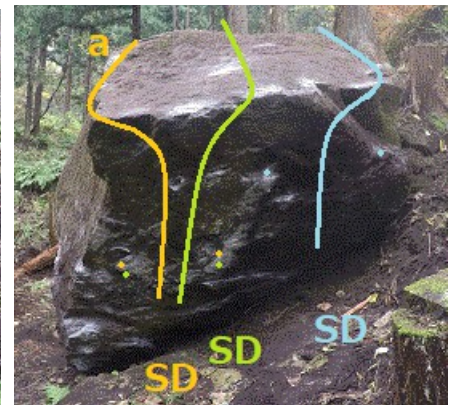
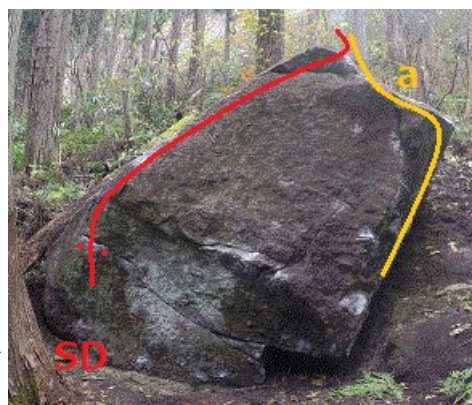
●M 岩 (頭巾岩)

左: 北西面 右: 西面
N 岩から、さらに下ったところにある
2.5m 程の岩。
課題はどれも易しいが、水色ライン
辺りがムーヴ的に面白い。



●N 岩 (入母屋岩)

左: 西面
右: 南面
M 岩からさらに下った所
にある 2m 程の岩。屋根の
ような形をした岩。
西面の中央は何とかなり
そうだが、若いころのように
無理して跳ぶと身体を壊し
そうで跳べないのがちょっ
と残念。



●O 岩 & P 岩

未トライ。新たに見つかったボルダー。小さな岩だが少しは遊べそう。